

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	療育支援工房 田島教室		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 23日 ~ 2026年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	90	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 1月 23日 ~ 2026年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ワーキングメモリの向上を目的としたカリキュラム学習とタブレット学習を行っている。	・独自のタブレット学習ソフトを使用し、ワーキングメモリの向上に特化した学習を行っている。タブレット学習で得られたデータを保護者様にも共有を行っている。	
2	・保護者様のニーズに合わせて宿題等の学習補助を行い、保護者様のご負担の軽減を図っている。 また、室内活動を中心とし、室内で落ち着いて過ごす事や他者との距離感を意識しながら過ごせる様に支援を行っており、OT、PT、STによる専門的支援の実施も行っている。	・保護者様のニーズに合わせて宿題等の学習補助を行い、保護者様のご負担の軽減を図っている。 ・また、室内活動を中心とし、室内で落ち着いて過ごす事や他者との距離感を意識しながら過ごせる様に支援を行っている。 ・専門支援も個々課題やニーズに合わせて取り組みを継続的に行っている。	
3	・複数の教室で連携をしながら、ニーズに応じた受け入れ態勢や包括的な支援を行っている。	・併用教室と連携を図り、出来る限り利用者様のスケジュールやニーズに応じた日数をご利用いただける様な受け入れ態勢を整えている。 また、併用教室とも連携し、共通の支援方法や情報共有を行っている。	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との交流活動の機会は少ない。	・室内活動や学習補助のニーズへの取り組みを重視している活動特性上、地域との交流をする機会は少ない。 ・個人情報等の観点から考えると教室のすぐ近くの住民との交流機会を作るのは難しい部分がある。	すぐ近隣の地域との交流と考えると難しさはあるが、福岡全体を地域と考えて、教室所在地位から離れた地域のイベント参加や交流も含めて検討を行う。
2			
3			